

75歳以上後期高齢者の公費健診

新年度から改善



滋賀県後期高齢者医療広域連合に申し入れる山岡光広議員ら日本共産党地方議員団(10月19日)

成人病であっても一定の条件を満たせば、受診券発行

75歳以上の後期高齢者を対象にした健康診査(公費)が新年度から改善されることになりました。滋賀県後期高齢者広域連合が一昨年「現に生活習慣病などで医療機関にかかっている人は対象外」としたため、左表のように大幅に制限されてしまいました。このため山岡議員は昨年12月議会でも、さらに今年10月には県地方議員団と一緒に広域連合に直接改善を求めるとともに12月議会で再度質問しました。このなかで「後期高齢者の医療診査の受診対象者を平成29年度から見直す。1年間に生活習慣病での受診が3回以上あり、かつ血液検査を受けられた方のみを除外対象とし、それ以外の方には(従来通り)受診券を発行する」と約束しました。

議会での質問と広域連合への直接申し入れで実現

後期高齢者医療保険料の特例軽減措置が新年度から段階的に縮小・廃止されることに対し、山岡議員は「継続するよう国に働きかけるべき」と求めました。

	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
健診対象者	8,318	8,210	8,176	8,164	2,563
受診者	3,115	3,328	3,331	3,351	843
受診率	37.45%	40.54%	40.74%	41.05%	32.89%

12月議会

山岡光広議員が一般質問



日本共産党の山岡光広議員は9日の本会議一般質問で、①政治団体「社会活力研究会」と岩永氏の関係、②75歳以上後期高齢者の健康診査と保険料の特例軽減措置の継続、③就学援助制度入学準備金支給時期の改善、④国民健康保険制度の広域化について、⑤旧甲賀病院跡地利用、⑥子どもの医療費を中学校卒業まで拡充について、30分の持ち時間いっぱい使って質問しました(通告は人口減少問題も含めて7項目でしたが時間が足りず6項目に)。この日は旧甲南町議OBの皆さんも傍聴にこられました。

◆**跡地利用は今後意見を聞いて**
旧甲賀病院の跡地利用について岩永市長は「今後、市民の皆様の意見や議会での議論をふまえて検討していく」と答弁しましたが、「櫻の杜構想」について「私が突然白紙にしたものではない。前市長が白紙に戻されたのではないかと認識している」と筋の通らない答弁でした。

◆**「100億円」の根拠は示せず**
岩永候補が選挙中「100億円のハコモノ」と批判していた「櫻の杜構想」(旧甲賀病院の跡地利用)。山岡議員がその根拠を質したところ「前市長の目玉事業であり、専門家からの意見を聞き、大よその事業費を試算して、政策論議を呼びかけた」と答弁。山岡議員は「決算特別委員会で確認したが、市当局は、具体的でないものを事業費算定する段階にない」との答弁であった。そもそも複合的公共福祉機能を集約した施設に、という提起だけであって内容については今後検討していく、というものであるのに、選挙戦の中で、それを100億円と宣伝するのは問題」と指摘しました。

◆**子どもの医療費は小学6年まで**
前市長は9月議会で「新年度から中学校卒業まで拡充」と約束していました。岩永候補は選挙中これを「バラマキ」と批判、代表質問でも「生活困窮者への支援を優先に進めたい」としていましたが、山岡議員が「子どもの医療費無料化は子育て支援策として有効。完全無料化を拡充すべき」と質問したことに「現行の小学3年生まで完全無料化を6年生まで拡大する。現行制度に所得制限を設けることは考えていない」と答弁しました。拡大は新年度予算で。



●…9日(金)は、早朝甲南駅で宣伝、10時から議会本会議・一般質問、19時から草津で会議。●…10日(土)は、議会準備等・私用。●…11日(日)は、8時半から野洲で終日会議。●…12日(月)は、10時から議会本会議・一般質問、夜実務等。●…13日(火)は、9時半から12時半まで議会総務常任委員会、午後ニュース作成、議会報告特集作成作業、18時半から医療生協事務局会議。●…14日(水)は、10時から大津で会議、13時から草津で会議。●…15日(木)は、集金・議会準備等。



やまおかみつひろ

山岡光広 市議会議員 活動報告

2016年12月18日
第629号

電話 0748-86-2985 Fax0748-86-0415

yama729@maia.eonet.ne.jp <http://www.facebook.com/mituhiro.yamaoka>

このニュースは、毎週発行しています。fbでもご覧いただけます。また毎週金曜日早朝、甲南・寺庄・甲賀の各駅をまわって配布しています。